

令和4年度

文学部第3年次編入学者選抜学力試験問題

## 専門科目

言語文化学科 ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コース

### 注 意

問題は、次の3つの区分に分かれている。

A区分（イギリス・アメリカ言語文化学系）（第2～5ページ）

B区分（ドイツ言語文化学系）（第6～7ページ）

C区分（フランス言語文化学系）（第8～9ページ）

以上の内から1つの区分を選択し、その区分の問題全てに解答すること。

（2つ以上の区分にわたって解答したものは無効である。）

1. 解答は、別冊の解答用紙に、区分及び問題番号を付して書くこと。
2. 総ページ数 — 9ページ  
（第1ページは白紙）
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

**A-I** 否定文に関する次の英文を読んで、後の設問に答えなさい。

(例文の文頭の \* は、その例文が容認されないことを表す。)

**問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。**

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(A. Downing and P. Locke, *A University Course in English Grammar*, 2002)

設問

1. 下線部(1)は何を意味しているか、本文中の具体例を用いて、分かりやすく説明しなさい。
2. 下線部(2)を和訳しなさい。
3. 下線部(3)の内容を、例(a)と(b)を用いて、分かりやすく説明しなさい。
4. 下線部(4) transferred negation とは何か、本文に即して説明しなさい。
5. 空所(5)に入る適切な英文を答えなさい。

A-II 次の英文を読み、設問に答えなさい。(出典：Sara Upstone, *Literary Theory*)

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

1. 下線部(1)は何をする class だと説明されているか、本文に即して説明しなさい。
2. 下線部(2)を和訳しなさい。
3. 下線部(3)を和訳しなさい。
4. 下線部(4)を和訳しなさい。
5. 下線部(5)の内容をわかりやすく具体的に説明しなさい。 *Happy Feet* はどのように queer theory を説明する例となっているのでしょうか。

B-I 次の文章は、ドイツ・ロマン派の作家 C・ブレンターノ作『薔薇の花びら姫のメルヘン』の冒頭である。あとの問いに答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

(C. Brentano: Das Märchen von Rosenblättchen)

注 \*vermählen: 結婚させる

- 問 1 下線部①の名詞は何格ですか。
- 問 2 下線部②の関係代名詞の性・数・格を記しなさい。
- 問 3 下線部③を和訳しなさい。
- 問 4 下線部④は複数形です。単数1格の形に変化させなさい。
- 問 5 下線部⑤の単語について、文法的な役割と意味を説明しなさい。
- 問 6 下線部⑥の代名詞は何格ですか。
- 問 7 下線部⑦を和訳しなさい。
- 問 8 下線部⑧は「～のとき」という意味の従属接続詞です。時を表わす接続詞には wenn もありますが、それが使われていないのはなぜですか。
- 問 9 下線部⑨は「わたしの最も親しい友人」という意味の表現です。これを 1 格から 4 格まで変化させたうえで順に並べなさい。
- 問 10 下線部⑩を和訳しなさい。

B-II 以下の文章を日本語に訳しなさい。

### Modernes Reisen

Die heute noch beliebte Vergnügungsreise entstand im 19. Jahrhundert. Die Reiseziele wurden immer exotischer, die Reisenden suchten Spaß und Abenteuer.

Auch das Gepäck passte sich den neuen Ansprüchen an: Man reiste mit zwei oder drei großen Schrankkoffern. Übrigens war das 19. Jahrhundert auch das Jahrhundert der Forschungsreisen. Ziel vieler Forscher war es, unbekannte Gebiete in der Welt zu entdecken.

Die Seebäder an der Ost- und Nordseeküste oder am Mittelmeer kamen zu Beginn des 20. Jahrhunderts in Mode. Dort verbrachte das Bürgertum ein bis zwei Wochen Sommerurlaub. Ende der 1950er Jahre, als das sogenannte Wirtschaftswunder für allgemeinen Wohlstand in der Bundesrepublik Deutschland sorgte, wurde das Reisen zum Massenphänomen. 1958 fuhren bereits 3,5 Millionen Deutsche nach Italien. Später kamen Reiseziele wie Spanien oder Thailand hinzu.

Ostdeutsche konnten bis zum Fall der Mauer 1989 von solchen Urlaubszielen nur träumen.

B-III 次の文章をドイツ語に訳しなさい。

問1 木の葉が赤くなったので、そろそろ秋が来たのだと、今日、わたしは知りました。ドイツの秋は、日本の秋と比べてどんな様子ですか。

問2 来年、トーマスはスイスに行きたいと思っている。スイスで一か月間、旅行をするために、彼はたくさんのお金を貯金しようと決心した。

C-I. 次の「héros」について書かれた文章を読み、設問に答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載していません。

surdimensionné\* 大きすぎる

Sous la direction de Michel Jarrety, *Lexique des termes littéraires*, Librairie Générale Française,  
2001, p.207) より

- (1) 下線部①②を和訳しなさい。
- (2) Claudel, Crébillon, Balzac, Flaubert, Robbe-Grillet の中からふたつを選び、知っていることをそれぞれ 200 字以内（日本語）で書きなさい。

C-II. 下線部①②を和訳しなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

Antenne 2\* かつてフランスに存在したテレビ局。現在の France 2。

planches d'essai\*\* 試作品

[https://www.francetvinfo.fr/culture/bd/une-bande-dessinee-et-plusieurs-evenements-cet-automne-le-grand-retour-de-goldorak\\_4805799.html](https://www.francetvinfo.fr/culture/bd/une-bande-dessinee-et-plusieurs-evenements-cet-automne-le-grand-retour-de-goldorak_4805799.html) より

C-III. 次の(1)から(5)の日本語の文を、フランス語に訳しなさい。

- (1) 次の授業は何時に始まりますか？
- (2) 問題が深刻すぎて、私にはとても対処できません。
- (3) ふと見上げると、空には星がたくさん出ていました。
- (4) もし今フランスに行けるとしたら、どの町を訪問したいですか？
- (5) 「おいしそうですね。ひとつください。」